

PROFILE

栗本 康夫 YASUO KURIMOTO

本職は眼科医/医学研究者。世界初のiPS細胞治療の臨床責任者と手術執刀を務めた。学生時代に京都大学音楽研究会を中心に演奏活動を行うが大学院卒業後ピアノを中断。40歳でピアノを再開し、2009年PTNAピアノコンクールグランミュージズB2第1位。2011年同A2第1位。2013年大阪国際音楽コンクールPOA第1位およびグランドファイナル特別賞、同年いかるが音楽コンクール（現あおによし音楽コンクール奈良）グランプリ、同年日本クラシック音楽コンクール第2位。2014年および2019年国際アマチュアピアノコンクールA部門第1位。2016年PTNAピアノコンクールグランミュージズA1第1位。2017年大阪国際コンクールガラコンサートにてカーネギーホールデビュー。2019年ボストン国際ピアノコンクール優勝。芹澤佳司、E.F.ザイラー、小島久里各氏に師事。鈴木弘尚、斉藤雅広、横山幸雄、宮谷理香、三重野奈緒、崎谷明弘、金子一朗、菊地裕介、長富彩、加々見茉耶、木米真理恵、萬谷衣里、田所光之マルセル、A.パレイ、M.レヴィン、M.レットベリ、J.ウェーバー、J.B.ヤング、J.デムス、J.ブロッホ他各氏の指導も受ける。



吉村 英二 EIJI YOSHIMURA

都内にて半導体商社に勤務の傍ら、ピアノ演奏の研鑽に励む。6歳よりピアノを始め、これまで深瀬巖蔵・武井保子・北川正・小川哲朗・日比谷友妃子の各氏に師事。斉藤雅広氏、金子一朗氏、若林顕氏の指導も受ける。また、丸山嘉夫氏より和声学、対位法を学ぶ。高校時代は、チェロで弦楽合奏団に所属、大学時代は、東大ピアノの会にて演奏会に多数出演。社会人になり一時中断したが、30台半ばから室内楽サークルをきっかけにピアノを再開した。ピティナ・ピアノコンペティションD級全国大会銀賞(小6)、2011年 国際アマチュアピアノコンクールA部門第1位。



公益社団法人 NEXT VISION

視覚障害者の社会参加活動に対する様々な支援や、視機能向上・回復のためのリハビリテーション・調査・研究・検査を通して、すべての視機能障害者の福祉向上と科学技術の発達に寄与することを目的とした団体です。このコンサートでの募金は全額、その活動を継続するための寄付金となります。

ホームページ：<http://nextvision.or.jp/>

高槻城公園芸術文化劇場

大阪府高槻市野見町6番8号
阪急「高槻市駅」より徒歩8分
JR「高槻駅」より徒歩13分

ルーテル市ヶ谷ホール

東京都新宿区市谷砂土原町1-1
各線「市ヶ谷駅」下車
JR総武線 地上出口 徒歩7分
都営地下鉄 新宿線 A1出口 徒歩7分
東京メトロ 有楽町線/南北線 56番出口 徒歩2分

